

20th ANNIVERSARY 2005-2025

特別企画

会報誌で振り返る20周年 令和7年度通常総会開催報告

活動報告：道央地区魚道改善ボランティア・川の生き物観察会



自然をみつめ、命をつなぐ。
Hokkaido fishway research meeting



NPO法人 北海道魚道研究会

設立趣意書

「戦争の世紀」とも言われ産業革新、技術革新が急激なスピードで展開された 20 世紀が過ぎ去り、現在、我々が生きている 21 世紀は「環境の世紀」と言われています。日本の都道府県の中で自然が残っているといわれる北海道においても、つい 30~40 年ほど前まで豊かだった自然は、人々の生活が向上することと反比例するように失われてきています。

私達は、社会・生活環境の整備と自然環境の調和を念頭に置き、これまで携わってきた河川を中心とした構造物の設計や施工の経験を踏まえ、河川環境の保全と回復のための活動を通じ、「環境の世紀」の社会のあり方を考えていこうと思っております。

私達は、この活動のベースを「魚道」に置き、魚道から提起される種々の課題「河川生物の生態」、「周辺環境」、「構造物の設計・改良」、「維持管理」などを通して活動目的である「河川環境の保全と回復」を図ることとしております。

また、目的達成のためには、一部の技術者だけでなく、地域住民、河川を利活用する関係者など多くの方々とともに意見交換し、行動していくことが必要だと考えております。

そのために、今般、「特定非営利活動法人 北海道魚道研究会」を設立し、自然と人間の調和のとれた心豊かな地域社会づくりを目指すものであります。

目 的

魚の心がわかる魚道づくりをテーマに魚道についての研究・啓蒙・ボランティアによる維持管理を行い、自然環境の回復に寄与する。

特定非営利活動

- (1) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (2) 環境の保全を図る活動
- (3) 子どもの健全育成を図る活動
- (4) 科学技術の振興を図る活動
- (5) 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

特定非営利活動に係る事業

- (1) 河川環境の保全・回復を図る事業
- (2) 魚道に関する研究及び技術の開発・振興に関する事業
- (3) 魚道の維持管理に関わる事業
- (4) 河川に生息する水棲生物の調査・研究に関わる事業



20周年記念 魚道フォーラムに向けて

NPO法人 北海道魚道研究会

理事長 **奈良 哲男**

おかげさまで、当会は設立20周年という大きな節目を迎えました。これまで当会の活動を支えてくださった会員の皆さま、そしてご協力くださった行政・企業・学術機関ならびに地域の方々の温かなご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

本年度はこの節目を記念し、〈20周年記念 魚道フォーラム〉を開催いたします。過去20年間の歩みを振り返るとともに、次の10年、20年に向けた展望を語り合い、新たな課題解決の糸口を探る場と位置づけております。

また、本号の会報誌はフォーラム当日に発行し、当会の活動報告、20年の軌跡をまとめた特別企画をお届けいたします。フォーラムの様態と議論の詳細は、次号にてあらためてご報告申し上げますので、どうぞご期待ください。

フォーラムは、日本の河川環境整備の分野で大きく寄与してこられ、また当会発足当初からご指導を頂いている4名の先生方を特別トークゲストとしてお招きします。

- ・北海道大学名誉教授 中村太士 氏
- ・日本大学理工学部教授 安田陽一 氏
- ・一般社団法人流域生態研究所 代表理事 妹尾優二 氏
- ・北海道立総合研究機構 内水面水産試験場さけます資源部 研究主幹 卜部浩一 氏

先生方には現場で直面する課題や減少するさけます水産資源の現状と対策、そして今後求められる河川環境整備のあり方について、ご講演・ディスカッションを賜ります。参加者の皆さまには、それぞれの知見や経験を共有し合い、未来に向けた新たな道筋を共に描いていただければ幸いです。

今後も当会は魚道を中心としつつ、「持続可能な河川環境づくり」を使命とし、地域住民、行政、学術界、企業などと連携しながら、新しい価値創造に挑戦してまいります。引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

CONTENTS

- 02 特別企画
会報誌で振り返る20周年
- 12 令和7年度通常総会開催報告
設立20周年をむかえ、次の世代へ継承を
- 15 **活動報告①** 道央地区魚道改善ボランティア
- 19 **活動報告②** 川の生き物観察会を開催しました
- 24 NPO法人北海道魚道研究会 会員名簿
- 26 当会では、会員を募集しています!

特別企画

会報誌で振り返る20周年

2005年7月に前身である道南魚道研究会が設立され、今年で20周年を迎えました。会報誌の表紙と目次から、この20年を振り返ります。



設立記念創刊号 (2006年3月1日発行)

- 設立総会・記念講演・記念懇親会 写真
- 魚道現地研修会 写真
- 魚道清掃ボランティア活動 写真
- 巻頭言 道南魚道研究会 会長 戸沼平八
- 特集 道南魚道研究会設立記念講演会 記録
「多様な水生生物に配慮した魚道と河川環境改善の一例」
日本大学理工学部土木工学科
助教授 (工学博士) 安田陽一
「健全な水循環系の構築に向けて」
林野庁水源地治山対策室 室長 花岡千草
今後の道南魚道研究会の活動について
道南魚道研究会 副会長 三好博己
- 平成17年度 道南魚道研究会活動 記録
活動報告、報道記事、魚道データシート (サンプル)、魚道データベース Web 版
- 道南魚道研究会 会則
- 会員名簿 (役員名簿、会員名簿、招聘委員名簿)

創刊号

(2007年6月30日発行)

- 臨時総会・NPO 法人認証記念講演会 写真と記録
「魚道の計画、設計、調査にあたって」
日本大学理工学部土木工学科 教授 安田陽一
「魚の棲める川づくり」
北海道大学大学院水産科学研究院 教授 帰山雅秀
- 魚道見学会と魚道模型実験 写真
- 夏休み 親と子の魚道観察会 写真
- 魚道清掃ボランティア活動 写真
- 会員勉強会 研修内容 記録
「魚道内流れ解析のための流体力学的手法の紹介」
函館工業高等専門学校機械工学科
准教授 本村真治
「サケは鼻を使って海から贈り物を持ってくる」
北海道大学大学院水産科学研究院
助教授 工藤秀明
- 会員 投稿記事&レポート
「魚道研究会発足を振り返れば」 三好博己
「北海道魚道研究会の未来」 森居 久
ほか

北海道魚道研究会

設立2006年 創刊号

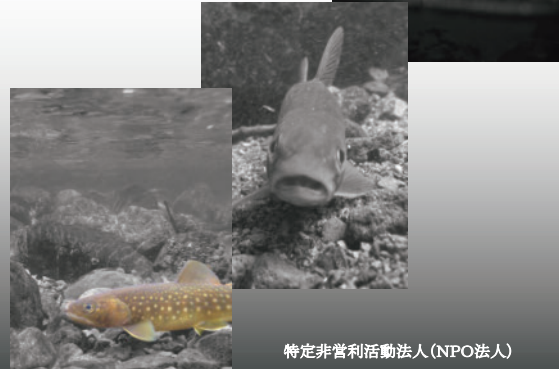
特集 NPO 法人認証記念講演会

「魚道の計画、設計、調査にあたって」

日本大学理工学部土木工学科 教授 安田 陽一

「魚の住める川づくり」

北海道大学大学院水産科学研究院 教授 帰山 雅秀



特定非営利活動法人(NPO法人)

北海道魚道研究会



第2号

(2008年5月26日発行)

- 魚道清掃ボランティア 写真
- 秋期講演会 in 札幌—北海道における魚道の現状と将来に向けて— 写真と記録
「サケ科魚類の保護と遡上障害の解消」
北海道工業大学環境デザイン学科
教授 柳井清治
- 「北海道における魚道のこれから」
日本大学 理工学部土木工学科 教授 安田陽一
- 「川童育成！川の生き物勉強会」と河畔林植樹
写真
- 定期講演会 記録
「意外に知られていない(?) サクラマスと川とのつながり」
北海道立水産孵化場道南支場研究職員 卜部浩一
「川の自然再生技術に関する発展の方向性と壁」
北海道大学大学院農学研究院
森林生態系管理分野 教授 中村太士
- 会員勉強会 記録

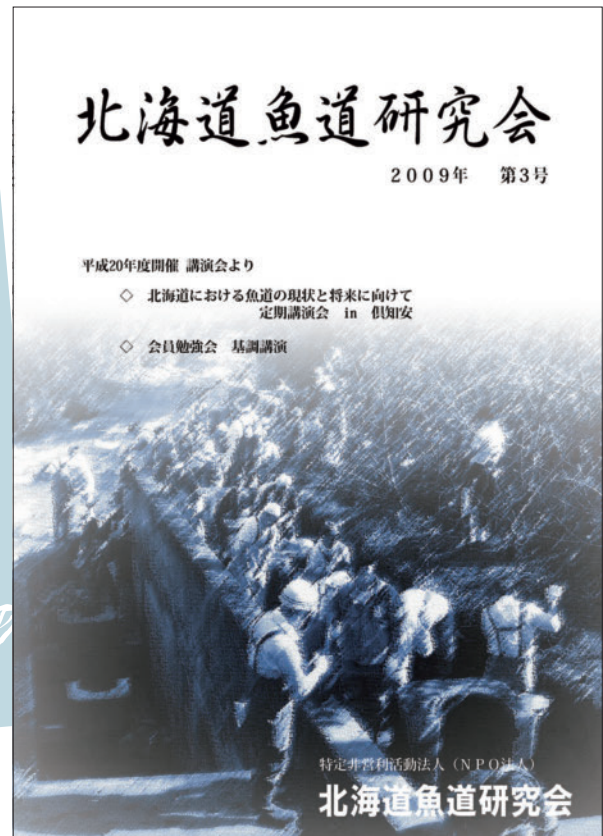
ほか

第3号

(2009年5月25日発行)

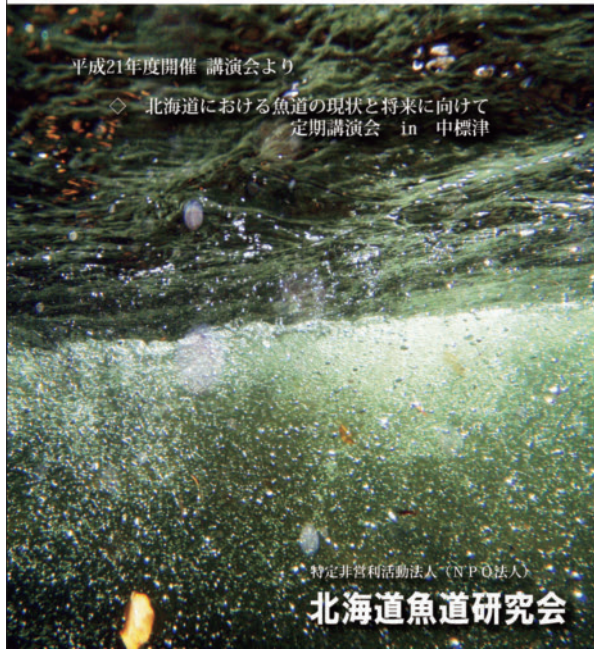
- 定期講演会 in 倶知安 写真と記録
「尻別川流域における生態系保全策の提案」
北海道工業大学空間創造学部都市環境学科
教授 柳井清治
- 「今後の魚道整備に向けた研究の取り組み」
日本大学理工学部土木工学科 教授 安田陽一
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 簡易魚道の試作と現地実験 写真
- 会員勉強会 記録
「北海道における魚道の現状～魚はどんな魚道のをぞんでいるか～」
流域生態研究所 所長 妹尾優二
- 会員投稿記事レポート
- 平成 20 年度 活動記録

ほか



北海道魚道研究会

2010年 第4号



第4号

(2010年5月26日発行)

- 定期講演会 in 中標津 写真と記録
「自然の恵みをいかした里川づくり」
野生鮭研究所 所長 小宮山英重
「魚道の失敗から技術者が何を学ぶべきか」
日本大学工学部土木工学科 教授 安田陽一
- 標津町内ウラップ川魚道改良作業ボランティアと
見学会 写真
- 川童（かわガキ）育成！川の生き物勉強会」写真
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 平成 21 年度通常総会と記念講演会 写真
- 平成 21 年度会員勉強会 写真
- 平成 21 年度活動記録
- 定款
- 会員名簿



第5号

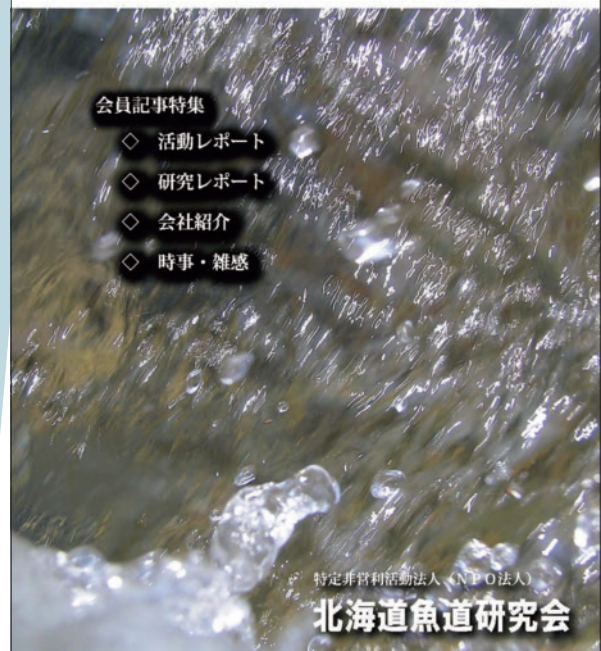
(2011年5月26日発行)

- 「技術者のための魚道ガイドライン」発刊記念 記録
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 活動レポート
「根室地区からの報告」 三宅正浩
「魚道基礎資料の収集・整理状況について」 森居久
- 研究レポート
「近年の『川づくり』で考えること」 佐藤公昭
「多自然川づくりの源流」 橋本眞一
- 会社紹介
「切り花とアスパラガスで農業に参入」 幌村建設(株)
「緑化事業について」 戸沼岩崎建設(株)
- 時事・雑感
「3.11 東日本大震災 岩手県大船渡市を訪ねて」 中塚卓朗
「お魚の道をたずねて」 城石保廣
- 平成 22 年度 北海道内市町村への魚道に関する
アンケート調査結果について

ほか

北海道魚道研究会

2011年 第5号



北海道魚道研究会

2012年 第6号



第6号

(2012年6月20日発行)

■魚道フォーラム 2011 in 札幌 写真と記録
「サケ属魚類による海起源物質 MDN の陸域生態系への輸送」

北海道大学大学院水産科学研究院

教授 帰山雅秀

「悪化の一途をたどる河川環境と魚道」

一般社団法人 流域生態研究所 代表 妹尾優二

「魚道を造る前に考えなければならない事」


北海道大学大学院農学研究院 教授 中村太士

「魚道整備の現状と今後の展望」

日本大学理工学部土木工学科 教授 安田陽一

パネルディスカッション

■魚道清掃ボランティア 写真



■川童 (カワガキ) 育成! 川の生き物勉強会 写真

■会員レポート

「川に学ぶ全国事例発表会」で当会の活動を紹介しました

事務局 越後谷博

「魚道設置から 30 数年経過して《魚道壁を嵩上げた効果》」

北王コンサルタント(株) 山崎隆一

ほか

第7号

(2013年5月21日発行)

■魚道セミナー 2012 in 旭川 写真と記録

「石狩川上流域のサケの稚魚放流活動と遡上状況」

札幌市豊平川さけ科学館 学芸員 有賀 望

「北の魚のこころを川の形に」

流域生態研究所 所長 妹尾優二

「北海道の実施経験から語る魚道の総合的アプローチ」

日本大学理工学部 教授 安田陽一

■魚道清掃ボランティア 写真

■川童 (カワガキ) 育成! 川の生きもの勉強会

写真

■活動記録

■定款

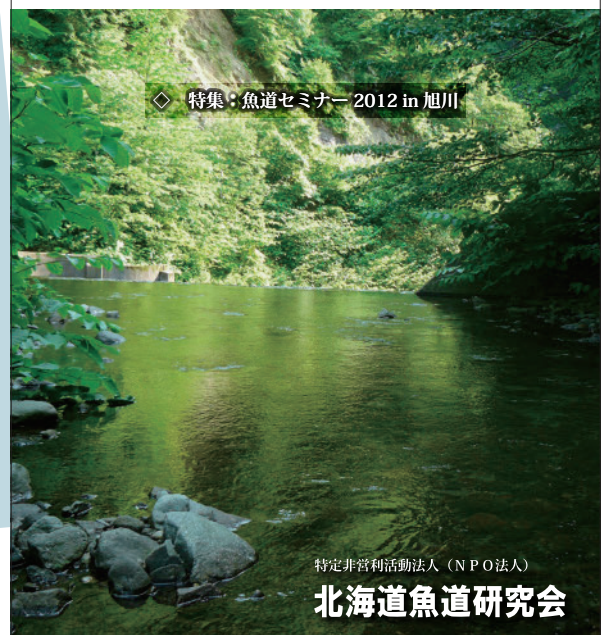
■役員名簿、会員名簿、招聘委員名簿



ほか

北海道魚道研究会

2013年 第7号



北海道魚道研究会

2014年 第8号

- ◇ 魚道セミナー 2013 in 十勝
- ◇ 活動記録



特定非営利活動法人 (NPO法人)

北海道魚道研究会

第8号

(2014年5月30日発行)

- 魚道セミナー 2013 in 十勝 写真と記録
「ダムや堰などがもたらす淡水魚類の多様性低下」
(独) 国立環境研究所
生物・生態系環境研究センター 福島路生
「北海道における多自然川づくりの取り組み」
北海道建設部土木局河川課計画 G 主査 (環境)
吉村 智
「テレメトリーを用いたダムや頭首工の魚道機能評価」
(独) 土木研究所寒地土木研究所水環境保全チーム
林田寿文
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 川童 (カワガキ) 育成!
川の生きもの勉強会 写真
- 活動記録
- 研究会の活動が表彰されました

ほか

第9号

(2015年6月3日発行)

- 特別公開講座 写真と記録
「森林飽和とは…」 ～森林・自然を放置すると何が起きるのか～
FSC ジャパン議長・東京大学名誉教授 太田猛彦
- 魚道データベースワーキンググループ研修会 写真
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 川童 (カワガキ) 育成!川の生きもの勉強会 写真
- 設立 10 周年記念
インタビュー「研究会発足 10 年を迎えるに当たって」～戸沼平八理事長に聞く
座談会「道央地区理事に聞く」～森居久副理事長、橋本眞一理事、岸本眞一理事
座談会「事務局に聞く」～越後谷博、佐藤哲也
- 会員投稿
- 魚道データシステム概要
- 活動記録
- 研究会の活動が表彰されました

ほか

北海道魚道研究会

2015年 第9号

- ◇ 特別公開講座「森林飽和とは…」
- ◇ 設立 10 周年記念インタビュー
- ◇ 活動記録

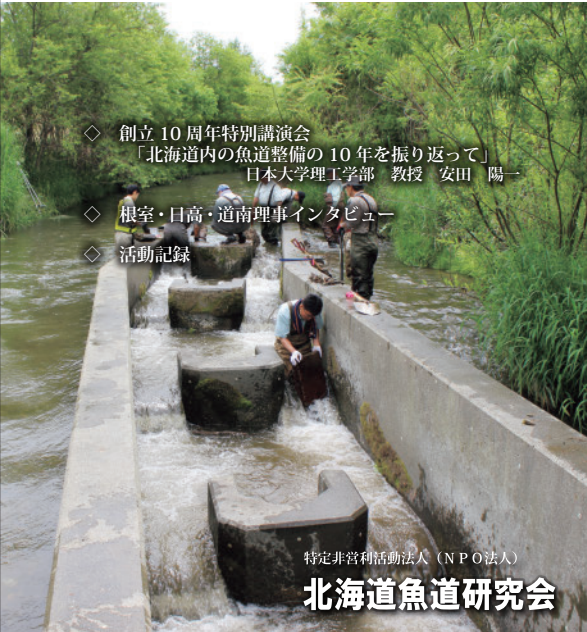


特定非営利活動法人 (NPO法人)

北海道魚道研究会

北海道魚道研究会

2016年 第10号



- ◇ 創立 10 周年特別講演会
「北海道内の魚道整備の 10 年を振り返って」
日本大学理工学部 教授 安田 陽一
- ◇ 根室・日高・道南理事インタビュー
- ◇ 活動記録

特定非営利活動法人 (NPO 法人)
北海道魚道研究会

第10号

(2016年5月27日発行)

- 平成 27 年度通常総会 写真
- 創立 10 周年特別講演会 写真と記録
「北海道内の魚道整備の 10 年を振り返って」
—土木技術者に求められるものとは—
日本大学理工学部土木学科 教授 安田陽一
- 魚道データベースワーキンググループ研修会 写真
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 川童 (かわガキ) 育成! 川の生きもの勉強会 写真
- 会員勉強会 写真
「台形魚道 PCa 埋設枠による省力化」
會澤高圧コンクリート(株)函館支店副支店長
前田克史
- 座談会「新体制の 1 年を振り返って」
～道東・日高・道南地区理事インタビュー～
中塚卓朗副理事長、幌村 司理事、三宅正浩理事
- 活動記録

ほか

第11号

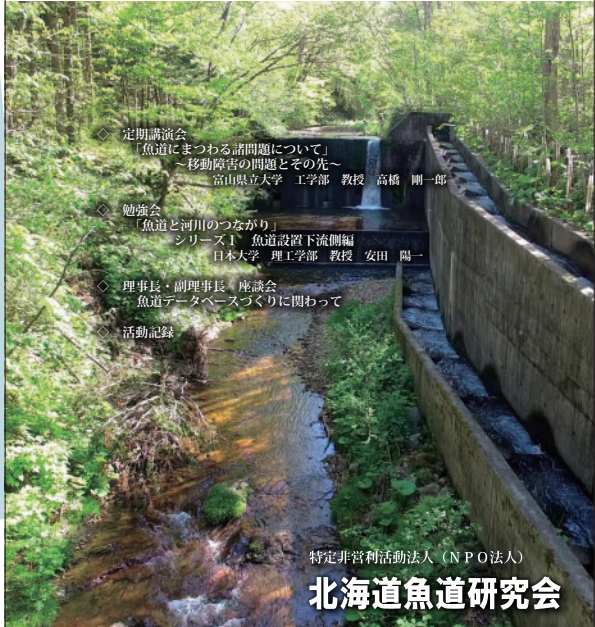
(2017年6月5日発行)

- 平成 28 年度通常総会 写真
- 定期講演会 写真と記録
「魚道にまつわる諸問題について」～移動障害の問題とその先～
富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科 教授 高橋剛一郎
- 魚道データベースワーキンググループ研修会 写真
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 川童 (かわガキ) 育成! 川の生きもの勉強会 写真
- 会員勉強会 写真
「魚道と河川のつながり」シリーズ I
～魚道設置下流側編～
日本大学理工学部土木工学科 教授 安田陽一
- 座談会「魚道データベースづくりに関わって」
森居久理事長、奈良哲男副理事長
- 魚道データベースシステム概要
- 活動記録

ほか

北海道魚道研究会

2017年 第11号



- ◇ 定期講演会
「魚道にまつわる諸問題について」
～移動障害の問題とその先～
富山県立大学 工学部 教授 高橋 剛一郎
- ◇ 勉強会
「魚道と河川のつながり」
シリーズ I 魚道設置下流側編
日本大学 理工学部 教授 安田 陽一
- ◇ 理事長・副理事長 座談会
「魚道データベースづくりに関わって」
- ◇ 活動記録

特定非営利活動法人 (NPO 法人)
北海道魚道研究会

北海道魚道研究会

2018年 第12号



第12号

(2018年5月29日発行)

- 平成 29 年度通常総会 写真
- 定期講演会 写真と記録
「近年の多自然川づくり」
九州大学大学院工学研究院 環境社会部門
教授 島谷幸宏
- 魚道データベースワーキンググループ研修会 写真
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 川童(かわガキ)育成!川の生きもの勉強会 写真
- 会員勉強会「魚道と河川とのつながり」写真と記録
シリーズII～魚道設置上流側編～
シリーズ最終章～魚道本体編～
日本大学理工学部 教授 安田陽一
- 第1回インフラメンテナンス大賞受賞式 写真
- 韓国農漁村公社 研究院訪問団
道内魚道の視察協力 写真
- 活動記録

ほか

第13号

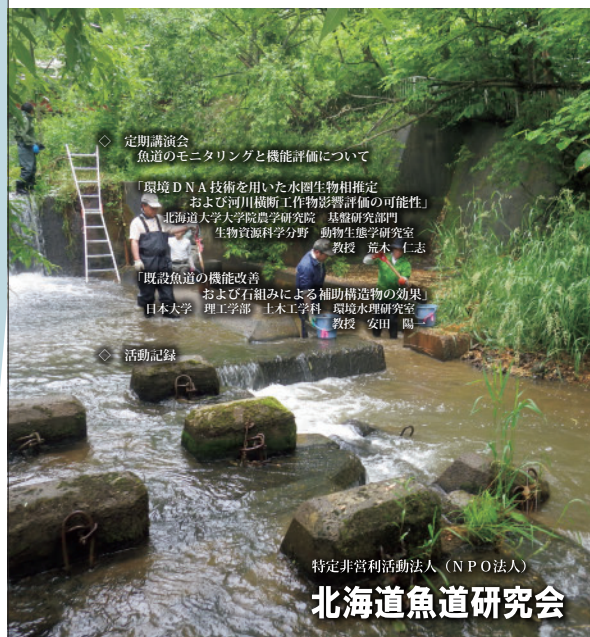
(2019年5月29日発行)

- 平成 30 年度通常総会・懇親会 写真
- 定期講演会 魚道のモニタリングと機能評価について 写真と記録
「環境 DNA 技術を用いた水圏生物相推定および河川横断工作物影響評価の可能性」
北海道大学大学院農学研究院 生物資源科学分野動物生態学研究室 教授 荒木仁志
「既設魚道の機能改善および石組みによる補助構造物の効果」
日本大学理工学部土木工学科環境水理研究室
教授 安田陽一
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 魚道データベースワーキンググループ研修会 写真
- 魚道データベースシステム概要
- 活動記録

ほか

北海道魚道研究会

2019年 第13号



北海道魚道研究会

2020年 第14号



第14号

(2020年6月1日発行)

- 令和元年度通常総会 写真
- 定期講演会 北海道の気候変動と水系エコシステム
写真と記録
「北海道の気候と地球温暖化」
札幌管区気象台気象防災部
地球環境・海洋課 地球温暖化情報官 上澤大作
「水系のエコシステムを守るために」
林野庁北海道森林管理局 局長 新島俊哉
- 魚道清掃ボランティア 写真
- 川童(カワガキ)育成!川の生き物勉強会 写真
- 魚道データベースワーキンググループ研修会 写真
- 魚道データシステム概要
- 活動記録



ほか

第15号

(2021年11月15日発行)

- 特集【新旧理事長対談】
「これからの北海道魚道研究会に向けて」
森居久前理事長、奈良哲男新理事長
- 寄稿【データベースワーキンググループから】
「地元技術者が活躍できる環境を実現するために」
明治コンサルタント(株) 丸山 緑
「魚道研究会雑感」
北海道農林土木コンサルタント(株) 豊田康弘
「魚道データベースの改良について」
防災地質工業(株) 鳥本博靖
「マイクロツーリズムで発見！
身近な環境へのアプローチ」
(株)エジソンブレイン 渡邊拓也
- 活動記録

ほか



自然をみつめ、命をつなぐ。
Hokkaido fishway research meeting

北海道魚道研究会

2021
no.015



NPO法人 北海道魚道研究会



自然をみつめ、命をつなぐ。
Hokkaido fishway research meeting

北海道魚道研究会

2023
no.016



特集

定期講演会 in 名寄
流域で取り組む魚類移動環境の保全と改善
パネルディスカッション
現地魚道見学会

NPO法人 北海道魚道研究会

第16号

(2023年3月31日発行)

- 特集 定期講演会 in 名寄 流域で取り組む魚類移動環境の保全と改善 写真と記録
パネルディスカッション
日本大学理工学部土木工学科 教授 安田陽一
一般社団法人流域生態研究所 所長 妹尾優二
国土交通省北海道開発局旭川開発建設部
名寄河川事務所 特定治水事業対策官 岡田幸七
【コーディネーター】明治コンサルタント(株)
北海道技術部 丸山 緑
- 現地魚道見学会 写真
- 改良版魚道データベースについて
- 活動記録
- 追悼 戸沼平八初代理事長



ほか

第17号

(2023年10月6日発行)

- 令和5年度通常総会開催報告
- 令和5年度意見交換会開催報告
- 活動報告①日高地区魚道清掃ボランティア
- 活動報告②道央地区魚道清掃ボランティア
ワークショップ「魚道を清掃しないためにはどうする？」
- 活動報告③川童（かわガキ）育成！
川の生き物勉強会
- 活動報告④道南地区魚道清掃ボランティア
- 会員名簿
- 会員募集

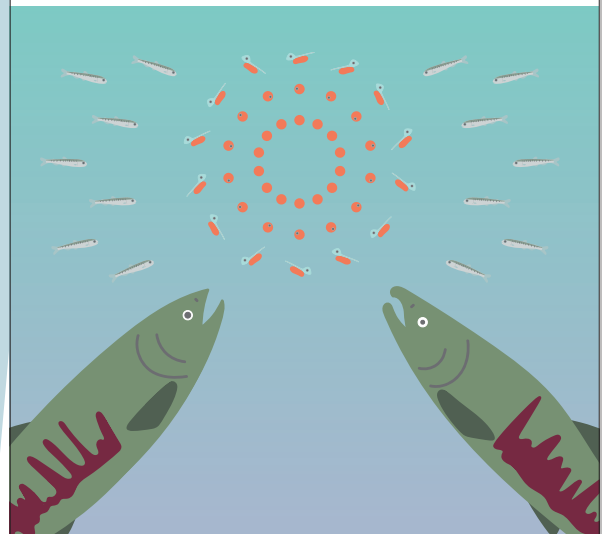


ほか

Fishway

no.17
2023
AUTUMN

NPO法人 北海道魚道研究会 会報



特集 通常総会開催
日高地区・道央地区・道南地区
魚道清掃実施



自然をみつめ、命をつなぐ。
Hokkaido fishway research meeting



第18号

(2024年4月30日発行)

- 令和5年度定期講演会 in 札幌開催報告
- 講演録 1
「気候変動下における河川管理が人もサケも救う」
地方独立行政法人北海道立総合研究機構
さけます・内水面水産試験場さけます管理グループ
研究主幹 卜部浩一
- 講演録 2
「漁業関係者による自然産卵環境拡大の取り組み」
斜里町産業部水産林務課長 森 高志
- 「魚道情報意見交換会」開催報告
- 会員名簿
- 会員募集



ほか



第19号

(2024年10月10日発行)

- 令和6年度通常総会開催報告
- 活動報告①日高地区魚道清掃ボランティア
- 活動報告②道央地区魚道改善ボランティア
- 活動報告③川の生き物観察会開催報告
- 活動報告④道南地区魚道清掃ボランティア、植樹
- 会員名簿
- 会員募集

ほか



第20号

(2025年4月30日発行)

- 令和6年度定期講演会 in 札幌開催報告
- 講演録 1 「気候変動と流域治水—河川環境復元の好機ととらえて—」
北海道大学大学院農学研究院 名誉教授 中村太士
- 講演録 2 「流域治水と野生サケ資源の回復」
北海道立総合研究機構
さけます・内水面水産試験場 卜部浩一
- 「魚道情報意見交換会」開催報告
- 活動報告 魚道データベース委員会
- 会員名簿
- 会員募集



ほか

設立20周年をむかえ、 次の世代へ継承を

令和7年度通常総会
特定非営利活動法人北海道魚道研究会

令和7年5月28日（水）午後4時から、函館市の花びしホテルにて令和7年度通常総会が開催されました。

設立20周年記念フォーラムを 開催予定

令和7年度通常総会では、奈良哲男理事長から開会の挨拶が寄せられ、その後、司会の渡邊拓也事務局から、出席者39名、委任状受理55名で総数94名となり、定款第27条の正会員総数の過半数を超えて、総会が成立したことが報告され、議案審議が始まりました。

最初に議案1～3号を一括審議することと

【審議事項】

- 議案第1号 令和6年度事業報告
- 議案第2号 令和6年度収支決算報告
- 議案第3号 監査報告
- 議案第4号 令和7年度事業計画（案）
- 議案第5号 令和7年度収支予算（案）
- 議案第6号 任期満了に伴う役員の選任について

し、令和6年度の事業報告、収支決算、監査報告が行われ、いずれも承認されました。引き続き、第4、5号議案を一括審議することとし、令和7年度事業計画（案）が説明されました。事業計画は例年通りを予定していますが、特に講演事業については、今期で設立20周年となることから、記念フォーラムとして講演とパネルディスカッションを予定していることが伝えられました。いずれも会場から意義はなく、承認されました。



審議中の会場の様子

【第1号議案】

令和6年度 事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

総会・理事会・三役事務局等

日付	事項	場所	概要
令和6年4月25日(木)	理事会	ANAクラウンプラザホテル札幌	
令和6年6月6日(木)	令和6年度総会	花びしホテル(前橋市)	出席 37名 委任 51名 会員総数 94
令和6年11月19日(火)	三役・事務局会議	オンライン会議	
令和7年3月19日(水)	三役・事務局会議	岸本産業(株)札幌本社	

ボランティア活動

日付	事項	場所	概要
令和6年7月26日(金)	日高地区 魚道清掃ボランティア	新冠町岩清水 ボネ アツ川	主催：(一社)北海道森林 土木建設業協会日高支部 共催：NPO法人北海道魚 道研究会 参加者 50名
令和6年7月28日(日)	道央地区 魚道改善ボランティア	札幌市 左股川盤溪 川魚道	魚道改善活動 雨天増水のため河川内観察 活動に切替え 参加者 68名
令和6年9月7日(土)	道南地区 魚道清掃ボランティア	松前郡福島町 福島 川水系柳倉川	主催：NPO法人北海道魚 道研究会 共催：(一社)北海道森林 土木建設業協会松前支部・ 副支部 参加者 73名

子供の健全育成活動

日付	事項	場所	概要
令和6年8月4日(日)	川の生き物観察会	滝野川河川公園	児童と保護者 35名

データベース維持活動

日付	事項	場所	概要
令和6年7月18日(木)	データベース委員会会議	オンライン会議	出席委員 8名
令和7年2月21日(金)	第15回 魚道情報意見交換会	札幌ガーデンプレ ス	管理員 6名 研究者 1名 研究会 15名 計 22名
令和7年3月28日(金)	データベース委員会会議	加賀屋(札幌)	出席委員 11名

講演事業

日付	事項	場所	概要(講師)
令和6年10月10日(木)	定期講演会 in 札幌 気候変動に対応した新たな河 川管理と野生サケ復活	ANAクラウン プラザホテル札幌	北大名誉教授 中村大士 道研 ト部 浩一 研究主幹 参加者 172名

広報活動

日付	事項	発行部数	概要
令和6年4月30日(火)	会報誌「Fishway」 第18号 発行	1200部	令和6年6月6日 総会で配布(前年度予算)
令和6年10月10日(木)	会報誌「Fishway」 第19号 発行	1200部	令和6年10月10日 定期講演会で配布
令和7年4月	会報誌「Fishway」 第20号 発行予定	1000部予定	令和7年5月28日 総会で配布予定

【第4号議案】

令和7年度 事業計画書(案)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

総会・理事会・三役事務局等

日付	事項	場所	概要
令和7年4月10日(木)	理事会	ANAクラウンプラザホテル札幌	
令和7年5月28日(水)	令和7年度総会	花びしホテル(前橋市)	
令和7年11月予定	三役・事務局会議	未定	
令和7年12月予定	理事会	札幌市内 場所未定	
令和8年3月予定	三役・事務局会議	未定	

ボランティア活動

日付	事項	場所	概要
令和7年7月予定	日高地区 魚道清掃ボランティア	未定	主催：(一社)北海道森林 土木建設業協会日高支部 共催：NPO法人北海道魚 道研究会
令和7年6月～7月予定	道央地区 魚道改善ボランティア	札幌市 左股川盤溪 川魚道	魚道改善活動
令和7年8月～9月予定	道南地区 魚道清掃ボランティア	渡島半島東側 未定	魚道清掃

子供の健全育成活動

日付	事項	場所	概要
令和7年8月3日(日)	川の生き物観察会	滝野川河川公園	

魚道維持管理活動

日付	事項	場所	概要
令和7年5月予定	データベース委員会会議	オンライン会議	
令和7年9月予定	データベース委員会会議	オンライン会議	
令和8年2月予定	第16回 魚道情報意見交換会		
令和8年1～2月予定	データベース委員会会議	札幌会議	

講演事業

日付	事項	場所	概要
令和7年10月14日(火)	NPO法人北海道魚道研究会 20周年記念 魚道フォーラム in 札幌	ANAクラウン プラザホテル札幌	・講演 ・パネル討論会

広報活動

日付	事項	発行部数	概要
令和7年4月予定	会報誌「Fishway」 第20号 発行予定	1000部	令和7年5月28日総会で配布 (前年度予算)
令和7年10月14日(火)	会報誌「Fishway」 第21号 発行予定	1000部	令和7年10月14日 魚道フォーラムで配布
令和8年4月予定	会報誌「Fishway」 第22号 発行予定	1000部	令和8年5月総会で配布予定

第1号議案の令和6年度事業報告及び第4号議案の令和7年度事業計画(案)

若い世代の4名の新役員選任が承認

続いて、定款第16条にもとづき、現役員が選任されて2年を経過したことから、新役員を選任についての審議がなされました。会場からは、選任方法や役員の推薦について特に意見がなかったため、理事会で提案された役員候補者名簿を提示しました。当初は、現役員の重任を基本としていましたが、会の活性化を願って、若い世代へつなげていってほしいという希望から、辞任の申し出があった役員の意向を尊重し、理事3名と監事2名が新役員の候補者として提示され、合計理事17名、監事2名を提案、異議なく承認されました。

【第6号議案】

新役員名簿

特定非営利活動法人 北海道魚道研究会

役名	氏名	所属	備考
理事	奈良 哲男	(株)エジソンブレイン	重任
〃	岸本 真一	岸本産業(株)	重任
〃	中塚 卓朗	(株)伊丸特殊工事	重任
〃	戸沼 淳	戸沼岩崎建設(株)	重任
〃	柏谷 匡風	横関建設工業(株)	重任
〃	三宅 正浩	山洋建設(株)	重任
〃	梶村 司	梶村建設(株)	重任
〃	小林 誠二	(株)小林建設	重任
〃	布村 重樹	(株)ノース技研	重任
〃	前田 克史	會澤高圧コンクリート(株)	重任
〃	田中 努	野外科学(株)	重任
〃	千葉 和夫	北海道農林土木コンサルタント(株)	重任
〃	熊谷 操	防災地質工業(株)	重任
〃	高崎 悟	北玉コンサルタント(株)	重任
〃	阿部島啓人	松谷建設(株)	新任
〃	鈴木 桐花	(株)サッポロ・エンジニアーズ	新任
〃	中山 仁	(株)北海道技術コンサルタント	新任
		以上 理事17名	
監事	小原 淳一	防災地質工業(株)	新任
〃	築田 薫	丸臨土建(株)	新任
		以上 監事2名	

奈良理事長、岸本・中塚・戸沼副理事長を再任

この後、総会を休会し、新役員らによる理事会を別室で開催し、奈良理事長、岸本真一副理事長、中塚卓朗副理事長、戸沼淳副理事長の再任が決定しました。

総会が再開され、再任された理事長と副理事長、新理事、新監事からの挨拶を経て、総会を終了しました。



再任された副理事長ら



新役員らによる理事会の様子



司会を務めた渡邊事務局



新理事と新監事の挨拶



議長を務め、再任となった奈良理事長



総会後の意見交換会では小誌の表紙イラストを手がける事務局の曹路地琴乃さん（株）エジソンブレイン）から説明も

1

活動報告

道央地区魚道改善ボランティア

令和7年6月29日(日)に
道央地区魚道改善ボランティア活動を行いました。



天候に恵まれ、土木科の高校生も参加

昨年は雨のため、予定を変更しての開催となりましたが、今年は天候に恵まれました。また、今年は札幌工業高等学校土木科の学生も参加して、総勢74名でのボランティア活動になりました。

小松紀夫札幌建設管理部事業室施設保全室長から挨拶をいただいた後、盤溪川の魚道の整備状況について、阿部島啓人理事（松谷建設株）と、(株)サッポロ・エンジニアーズの後藤聡夫さんからお話がありました。さらに、田中努理事（野外科学株）から魚道の課題と改善ワークショップの進め方について説明があり、ラジオ体操、集合写真撮影を行って、ワークショップと改善作業を行う現場に移動しました。



盤溪川の魚道の整備状況を説明



初参加の札幌工業高等学校土木科の生徒も挨拶

当日配布資料

改善 第15回 道央地区魚道清掃ボランティア活動

令和7(2025)年6月29日(日)



開会式 9:30～ 五天山公園第二駐車場
進行 渡辺恵三(株式会社北海道技術コンサルタント)

・開会挨拶

北海道魚道研究会 理事長 奈良 哲男
札幌建設管理部事業室 施設保全室長 小松 紀夫 様

・琴似発寒川(盤溪川)の魚道の整備状況

阿部島啓人 (松谷建設株式会社)
後藤 聡夫 (株式会社サッポロ・エンジニアーズ)

・魚道の課題と改善ワークショップの進め方

北海道魚道研究会 理事 田中 努 (野外科学株式会社)

・ラジオ体操

吉川 諒 (野外科学株式会社)

・集合写真撮影

----- 移動 -----

・魚道改善ワークショップ、改善作業 10:30 頃 から

・魚道改善作業終了 11:30 頃 まで

----- 移動 -----

閉会式 12:00～五天山公園駐車場

・閉会挨拶

北海道魚道研究会 理事 阿部島 啓人

・弁当、お茶配布、懇親会

*参加証明書配付(CPD)は、後日、参加者の方にメールで送付します。



現場に向かう前のラジオ体操

当日の進行について(当日配布資料より)



魚道改善箇所と移動経路（当日配布資料より）

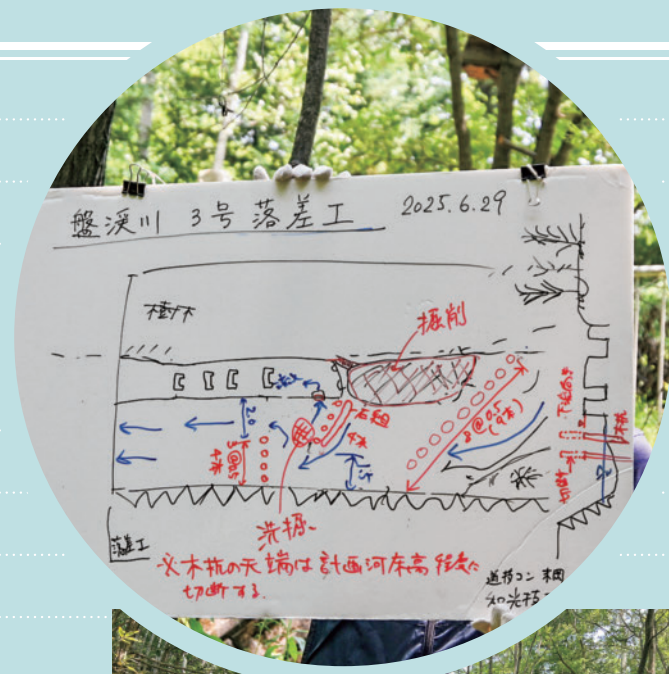
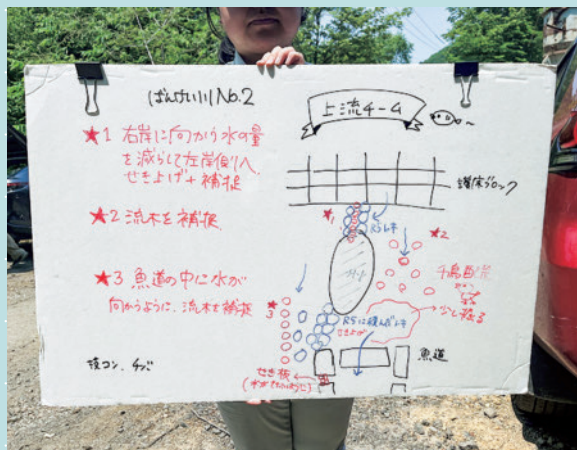


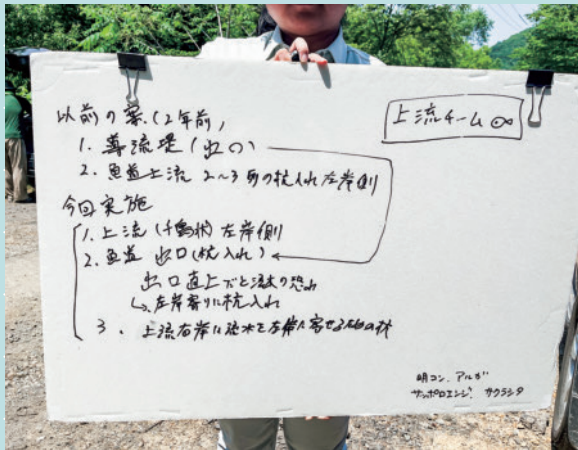
3号落差工の改善作業





2号落差工の改善作業





川の生き物観察会を開催しました



令和7年8月3日(日)午後9時30分から、函館市川汲公園で川の生き物観察会が開催されました。

エフシーオー・ほうしん ぽっかいどうさんとけんそんやっかい
NPO法人 北海道魚道研究会

「かわ い」ものかんさつかい
川の生き物観察会

日時
令和7年（2025）8月3日（日曜日）
午前9時30分 - 昼12時30分

場所
はこだてしかくみこうえん
函館市川汲公園（旧南茅町町）

子供も大人も参加料：300円（傷害保険代）
保護者同伴。対象：小学校1年生～大人

【プログラム】

- 9：30 はじめのあいさつ
川遊びの「きまり」
- 9：40 川の中には どんな生き物がいるの？
- 10：10 さがしてみよう、つかまえてみよう！！
- 11：10 ささ舟で競争だ！（賞品あり）
- 12：10 油山ダムってなに？魚道ってなに？
- 12：30 おわりのあいさつ
川の中を歩くため、貴重は履き！

かかとヘルメットの付いたサンダルや、ぬれてもいいスニーカー、長靴など、各自用意をお願いします
※ライフジャケットは主催者側で用意します

主催：NPO法人 北海道魚道研究会
参加申し込みは、裏面用紙に記入のうえFAXまたは、メール、申込みフォームからお願いたします。
※必ず！連絡先を記入してください。雨天など中止の場合、連絡しますのでご協力をお願いします。

奈良理事長から「はじまりのあいさつ」が発せられ、その後、渡邊事務局から、ライフジャケットを着ることやはだしで川のなかに入らないなど、川遊びの決まりについてお話がありました。早速、スタッフや保護者の助けを借りながらライフジャケットを着て準備完了！手をつないだり、足元に注意しながら、みんなで川をのぼって会場へ向かいます。



案内チラシ

AM9：30 「はじまりのあいさつ」でスタート！

昨年からは名前を変えて開催している「川の生き物観察会」。今年は19名の子どもたちが集まりました。



AM10:00 どんな生き物がいるのかな？

生き物探しをする前に、川のなかにどんな生き物がいるのかを資料に沿って大浜先生と米谷先生（エジソンブレイン業務部長）が解説。



AM10:30 さがしてみよう！ つかまえてみよう！

さっそく川のなかに入って、川の生き物たちを探したり、つかまえてりました。みんなうまく見つけれられたかな？



AM11:30 ささ舟競争が始まる！

続いては、ささで作る小さな舟「ささ舟」をつかって、川に流してタイムで競う「ささ舟競争」だ！

ささ舟づくりは米谷先生が手本を見せてくれたよ。



AM11:45 ○×クイズ

ささ舟競争の結果集計を待つ間は、奈良理事長が出題する○×クイズ。じゃんけん大会も行いました。



PM0:10 ささ舟競争、結果発表！

ささ舟競争の結果発表。入賞者には、プレゼントの戸沼副理事長から、賞品が贈られたほか、参加者全員にプレゼントが配られました。





PM0:30 つかまえたお魚たちを川へ

最後につかまえたお魚たちを川に放して、お魚たちがいつも暮らしている環境に戻してあげました。



PM0:40 「おわりのあいさつ」

最後に奈良理事長からの「おわりのあいさつ」で閉会しました。

法人会員 87 法人

(順不同)

法人名	住所
戸沼岩崎建設(株)	函館市湯川町2丁目21番2号
渡辺建設(株)	函館市鍛冶1丁目5番8号
三好建設工業(株)	函館市川上町563番地
中塚建設(株)	松前郡福島町字三岳73番地の1
(株)東鵬開発	函館市桔梗1丁目4番17号
丸協土建(株)	上磯郡木古内町字新道107-7
(株)北海道森林土木コンサルタント	札幌市中央区北4条東2丁目8番地6 札幌ユニオンハイツ
(株)エジソンブレイン	函館市赤川町522番地22
松本建設(株)	久遠郡せたな町北檜山区北檜山258番地
能登谷建設(株)	檜山郡厚沢部町本町108番地
(株)小林建設	檜山郡上ノ国町字大留151
北工建設(株)	久遠郡せたな町北檜山区豊岡114-7
齊藤建設(株)	函館市田家町15番12号
(株)森川組	函館市海岸町9番23号
(株)ノース技研	函館市昭和3丁目23番1号
(株)森林テクニクス 札幌支店	札幌市中央区北1条東1丁目4-1 サン経成ビル8F
(株)カイト	檜山郡上ノ国町字大留122番地
(株)菅原組	函館市浅野町4番16号
(株)サッポロ・エンジニアーズ	札幌市中央区大通西8丁目1番地1 大通あおばビル
(株)海老原建設	奥尻郡奥尻町字米岡177
(株)相互建設	亀田郡七飯町字桜町35番地
(株)高木組	函館市東雲町19番13号
北栄測量設計(株)	函館市深堀町11番22号
(株)北海道技術コンサルタント	札幌市東区苗穂町4丁目2-8
横関建設工業(株)	虻田郡倶知安町南1条西1-15
(株)松本組	函館市吉川町4番30号
(株)高橋建設	檜山郡厚沢部町新町193
北王コンサルタント(株) 札幌支社	札幌市中央区北10条西20丁目2-1
(株)イズム・グリーン	旭川市東6条4丁目1-18
HRS (株)	小樽市勝納町8-39
東陽建設(株)	二世郡八雲町栄町13-2
岸本産業(株)	石狩市浜益区柏木87
(株)ズコーシャ 札幌支店	札幌市白石区南郷通1丁目北9番20号
(株)エコテック	札幌市中央区南1条東4丁目8-1 北海創成ビル6F
正栄建設(株)	函館市昭和2丁目31-10
防災地質コンサルタント(株)	札幌市北区新琴似8条15丁目3-23
野外科学(株)	札幌市東区苗穂町12丁目2-39
(株)日本緑化	樺戸郡新十津川町字弥生7番23
(株)日興ジオテック	旭川市神居2条18丁目2-12
(株)ルーラルエンジニア	札幌市北区北10条西3丁目 NK エルムビル
山洋建設(株)	標津郡中標津町東21条南6丁目17
寺井建設(株)	野付郡別海町別海130番地の18
高玉建設工業(株)	野付郡別海町別海常盤町5番地
鈴木産業(株)	目梨郡羅臼町栄町100

※は賛助会員

法人名	住所
小針土建(株)	標津郡中標津町緑町南2丁目1番地1
松谷建設(株)	北見市留辺蘂町旭北41番地
(株)ケイジー技研	札幌市中央区南3条西13丁目320
中村興業(株)	標津郡中標津町東32条北1丁目2番地
北海道キング設計(株)	札幌市南区澄川2条1丁目4番11号
(株)菅原組	磯谷郡蘭越町昆布町134-48
藤信建設(株)	虻田郡倶知安町北1条西2丁目15番地
幌村建設(株)	日高郡新ひだか町三石蓬栄126
小川建設(株)	目梨郡羅臼町湯の沢町12番地45
(株)シン技術コンサル	札幌市白石区栄通2丁目8番30号
近藤建設(株)	函館市神山1丁目17番1号
(株)東亜エンジニアリング 函館支店	函館市青柳町15番19号
国土防災技術北海道(株)	札幌市中央区北3条東3丁目1-30
丹羽建設(株)	枝幸郡浜頓別町大通8丁目20番地
明治コンサルタント(株)	札幌市中央区南7条西1丁目 第3弘安ビル
(株)開発調査研究所	札幌市豊平区月寒東4条10丁目7-1
(株)工藤組	函館市石川町169番地7
(株)アイネス	札幌市中央区南2条東2丁目7-1 第三NEDビル
北王プラフォーム(株)	札幌市北区北8条西3丁目28 札幌エルプラザ11
共和コンクリート工業(株) 函館支店	函館市五稜郭町1番14号 五稜郭114ビル
(一社)北海道森林土木建設業協会 ※	札幌市中央区北4条西5丁目1 林業会館3F
タカ企画(株)	小樽市銭函3丁目23番地174
和光技研(株) ※	札幌市西区琴似3条7丁目5番22号
共和コンサルタント(株)	札幌市北区北8条西3丁目28 札幌エルプラザ11
(一社)北海道治山林地協会 ※	札幌市中央区北4条西5丁目1 林業会館3F
新栄コンサルタント(株)	旭川市神楽5条10丁目1番29号
北海道農林土木コンサルタント(株)	札幌市東区北24条東3丁目3番10号
會澤高圧コンクリート(株)	札幌市東区苗穂町12丁目1-1
吉建設(株)	茅部郡鹿部町字鹿部45番地
(株)不動テトラ 北海道支店	札幌市中央区北1条西7丁目3-2 北1条大和田ビル
日特建設(株) 札幌支店	札幌市中央区北1条西10丁目1-15 UD札幌北1条ビル7F
(株)林組	爾志郡乙部町字緑町243-2
(株)ビバリー設計事務所 ※	札幌市白石区東札幌4条6丁目4番12号
札幌マテリアル(株) ※	札幌市豊平区月寒西1条9丁目1-1-101
アーケジョイン(株)	函館市西桔梗町589番地44
内外エンジニアリング北海道(株)	札幌市中央区南1条東1丁目3番地 パークイースト札幌
道東建設工業(株)	厚岸郡厚岸町港町3丁目109番地
アサヒ産業(株)	大阪府枚方市東香里元町28-18
(株)藤共工業	紋別郡興部町字興部193番地1
(株)伊関組	久遠郡せたな町北檜山区北檜山135番地
(株)シイナ重建	夕張郡長沼町西9線南5番地
パブリックコンサルタント(株)	札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第二道通ビル4F
(株)伊丸特殊工事	札幌市白石区川北2312番地24

個人会員 20名(名簿省略)

随時受付中

当会では、会員を募集しています！

NPO 法人 北海道魚道研究会では、「正会員」として、一緒に活動・運営をしていただける個人、法人（団体）、または「賛助会員」として当会活動をご支援いただける個人、法人（団体）を随時募集しております。

	正会員	賛助会員
会員制度	総会での議決権を持ち、NPO 運営活動に直接的にご参加いただけます。 会報誌：年 2 回 1 冊 / 回：個人 5 冊 / 回：法人 魚道データベースシステム： フル利用（現在整備中）	会報誌及びセミナー・イベント等のご案内を優先的にご送いたします。 会報誌：年 2 回 1 冊 / 回：個人 1 冊 / 回：法人 魚道データベースシステム： 限定利用（現在整備中）
個人	入会金：5,000 円 / 1 口 年会費：5,000 円	入会金：3,000 円 / 1 口 年会費：3,000 円
法人（団体）	入会金：30,000 円 / 1 口 年会費：30,000 円	入会金：10,000 円 / 1 口 年会費：10,000 円

入会をご希望の方は入会申込書をお送りいたします。

事務局 **TEL 0138-83-1172**（株式会社エジソンブレイン内）

または、**E-mail gyodo-jimu@edisonbrain.jp** までご連絡ください。

2022 年の
現地魚道見学会
サンルダム周辺の魚道
(下川ベンケ川魚道)



北海道魚道研究会
ホームページ

北海道魚道研究会 会報 Fishway 2025 no.21

発行/NPO 法人 北海道魚道研究会（株式会社エジソンブレイン内）

〒041-0804 北海道函館市赤川町 522-22 TEL 0138-83-1172 FAX 0138-83-1162 <https://gyodo.jp>

発行者/奈良哲男 編集/渡邊拓也（編集担当） 表紙イラスト/曹路地琴乃 印刷/株式会社アイワード

発行日/2025 年 10 月 14 日